

活動報告 (県外・国外)

議員名：山川 智帆

活動事項	百貨店跡地を利活用した官民複合施設の調査
活動年月日	令和5年7月25日
場所	栃木市役所
活動の相手方	経営管理部管財課
活動の目的	百貨店跡地を利活用した官民複合施設（栃木市役所・東武百貨店）を視察し、官民連携の参考とする。
活動の内容	栃木市役所と東武百貨店の複合施設を視察。担当課への聞き取り調査を実施。
活動の結果等	<p>対象施設は1階に東武百貨店、2階から5階が市庁舎となっている官民複合施設。百貨店跡地を利活用することで、百貨店を再誘致し、月間延べ10万人以上が利用する賑わいを創出していた。また、庁舎新築に比べ大幅にコスト削減しており、財政負担軽減の観点でも参考になる施設であった。</p> <p>鳥取県においても公共施設の利活用や有効な施設マネジメントは大きな課題であり今後の参考にする。</p>
関連領収書番号	3・6～9

活動報告 (県外・国外)

議員名：山川 智帆

活動事項	Park-PFI 事業の調査
活動年月日	令和5年7月26日
場所	栃木県庁
活動の相手方	県土整備部都市整備課
活動の目的	栃木県営都市公園における民間活力導入 (Park-PFI 事業) について調査し参考にする。
活動の内容	担当課より栃木県営都市公園における民間活力導入 (Park-PFI 事業) の基本構想や今後の課題等について聞き取り調査を実施。
活動の結果等	<p>基本構想では県内 9 カ所の都市公園について施設の老朽化、新たなニーズへの対応、財政負担軽減等の課題改善や魅力向上につなげるため民間活力導入を検討。9 カ所の中で2カ所の都市公園について Park-PFI を導入予定。</p> <p>鳥取県の都市公園においても同様の課題があり、Park-PFI の導入は課題解決のための有効な手法のひとつとなる。調査研究内容を今後の提案につなげる。</p>
関連領収書番号	3・6～9

活動報告 (県外・国外)

議員名：山川 智帆

活動事項	自然エネルギーを活用した実証実験の調査
活動年月日	令和5年7月26日
場所	非電化工房（栃木県那須町）
活動の相手方	経営管理部管財課
活動の目的	自然エネルギーを活用した同施設を調査することにより、環境問題へのアプローチの参考にする。
活動の内容	非電化工房の各施設の視察し藤村代表のセミナーを受講。
活動の結果等	同施設は非電化冷蔵庫や雨水トイレなど自然エネルギーを活用した製品を実際に生活の中に取り入れ実証を行っている。自然エネルギーの有効活用や電力消費を減らす視点は今後の環境問題へのアプローチにかかせないものであり、今後の提案につなげる。
関連領収書番号	3・6～9